

平成 30 年度福祉現場の看取り研修 実施要綱

～最期までそのひとらしく生き抜くために～

1. 目的

利用者の重度化や高齢化が進み、また看取り介護加算の充実を受けて、看取りに取り組む事業所が増え、現場も試行錯誤が続いています。そのような中で利用者の人生や生活を支援する介護職に対して期待や要望が高まっています。そこで今回は、死生観についての学びや、人の死についてどう考え向き合うか、ご本人の死やご家族にどう寄り添うか、介護職だからこそできる看取りを学び、介護職の専門性と役割を身につけることを目的に開催致します。

2. 主催 社会福祉法人 神奈川県社会福祉協議会

3. 対象および定員 以下のいずれの条件も満たす方 36 名程度

- ① 県内福祉施設に勤務する介護・相談・支援リーダー、訪問事業所のサービス提供責任者
障害福祉サービス事業所のサービス管理責任者、介護支援専門員・相談支援専門員他
- ② 2 日間受講できる方

4. 日程・内容

日程	内容
11 月 13 日 (火)	1. 看取り介護とは何か
11 月 14 日 (水)	2. 看取り介護で護るべき理念 (見方と態度) 人間としての尊厳を護る
(2 日間コース)	
各日 10 時～16 時	3. 看取り期の身体的介護 4. 看取り期の存在を支える介護

5. 会場 神奈川県社会福祉会館 (横浜駅より徒歩 15 分程度) ※地図裏面。

6. 講師 佐々木 炎氏 (ホッとスペース中原代表)

7. 受講料 通常料金：12,000 円 (本会施設会員料金 10,000 円)

※受講決定後にお振込みいただきます。

8. 申込方法・その他

(1) 申込方法

① 申込手順

- i. 「受講申込書」に必要事項を記入して下記の連絡先までお送りください。
- ii. ファクシミリ送信後、必ず事務局まで送受信確認の電話を入れてください。

※電話確認にてお申込み受付完了とさせていただきます。電話連絡がない場合の受付の有無について

ては責任を負いかねます。

②締め切り

申込締め切りは、平成30年10月22日(月)15時までとさせていただきます。

(2) その他

①受講の可否について

平成30年10月30日(火)までに所属機関宛てに郵送でご連絡いたします。

※期日までに文書が届かない場合は、お手数ですが事務局までご連絡ください。

②定員を超えた場合は、次の基準で受講決定を調整いたします。

・受講希望理由 ・施設内優先順位 ・本会会員施設の方

③受講申込み後にキャンセルする場合は、研修日前日まで(前日が土日祝日と重なる場合はその前日まで)にご連絡ください。

④ただし、キャンセルのご連絡をいただいても受講料は返金致しかねますのでご了承ください。また、受講料入金期日までに連絡なく受講料が入金されない場合は、受講決定を取り消しとさせていただきます。(この場合、研修当日に会場に来て、受講は出来ませんのでご了承ください。)

⑤個人情報の取扱いについて

i. 個人情報の利用目的

本研修事業にあたり、通知等を行うため受講申込書に記載された個人情報を利用します。受講決定者については研修の効果的な実施に資するため、研修講師に情報提供を行うほか、受講者の相互交流のため、受講者に対し受講者氏名、所属機関等についての情報提供を行います。

ii. プライバシーポリシー

本会個人情報保護方針(プライバシーポリシー)については別紙をご参照ください。

※本会ホームページにおいても閲覧できます。

9. 問合わせ・申込み先

社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会

かながわ福祉人材研修センター 福祉研修センター

〒221-0844 横浜市神奈川区沢渡 4-2

TEL : 045-311-1429 (平日 8 : 30 ~ 17 : 15) FAX : 045-313-0737

E-mail : kensyu@knsyk.jp

※メールでのお問合わせの際には、件名に「福祉現場の看取り研修の件」と明記ください。



会場 神奈川県社会福祉会館(横浜市神奈川区沢渡4-2)

- ① JR 横浜駅西口を出てジョイナス(旧ダイヤモンド)地下街を下って直進。
- ② 突き当たり「南12出口」の階段を上がり左折。
- ③ 歩道橋を直進し、「ほっともっと」弁当屋の角を左折。沢渡中央公園の隣が県社会福祉会館。横浜駅西口より